

# 松尾鉱山資料館だより

matsuo mine museum



松尾鉱山資料館  
TEL 78-2598

ウェブサイトはこちら

## 鉱山の仕事を紹介「削岩作業」

### 削岩機導入で機械堀りへ転換

鉱石は、硬い岩盤に深さ2メートル程の穴(発破孔)を開け、ここにダイナマイトを詰め、爆破して掘り出します。

松尾鉱山ではこの穴の穿孔作業の省力化・効率化を目的に、大正14年に削岩機6台を導入。削岩機にはタガネと呼ばれる棒状のものを取り付け、さらにその先端にビットと呼ばれる刃を付けて使用します。これを岩盤に押し付け、回転させながら1分間に2,000回におよぶピストン打撃を与え岩盤を粉砕します。



ビット(上)とタガネ(下)

手掘りの頃は1日で深さ3メートルがやっとでしたが、削岩機の使用で20メートルを開けることが可能になりました。

手掘りの頃は1日で深さ3メートルがやっとでしたが、削岩機の使用で20メートルを開けることが可能になりました。

### 採掘現場の必需品に

削岩作業を担う削岩手は、石の性状や硬さによって穴を開ける位置を決めたり、手に伝わる反応で石の変化を感じ、削岩機の回転を調節しながら作業を進めます。手に伝わる反応で石の変化を感じ取れるようになるのに5年ほどかかりました。



昭和30年代の削岩作業

昭和30年頃には年間100万トンの鉱石を産出するようになり、東洋一の硫黄鉱山と呼ばれていた松尾鉱山では、この頃80台ほどの削岩機が活躍。鉱山の生産を左右する現場で削岩機は、削岩手の相棒として、無くてはならない道具でした。



## 図書館だより

Library news



ウェブサイトはこちら

### 図書館のクリスマス

ペープサート(紙人形劇)を中心としたクリスマスお話会です。

カラフルなお話やなどなどを家族みんなで楽しみましょう(参加費無料・事前申し込み不要)。

- ▶ **日時** 12月21日(土) 午前10時半から11時半まで
- ▶ **場所** 市立図書館お話室
- ▶ **出演** お話ボランティア「こどもみらい」  
※盛岡誠桜高校保育士専攻科「子ども未来学科」の皆さん



### 図書館から絵本をプレゼント

図書館利用をスタートする子どもたちに絵本を1冊差し上げます

対象：令和3年9月11日～4年8月生まれの子

※図書館利用カードまたはお子さんの生年月日が確認できるもの、もしくは2歳6カ月健診で配布した引換券を持参してください。



### 新着ピックアップ

#### 『サケの旅』

写真・文/平井 佑之介、出版/文一総合出版  
岩手県のとある川に今年もサケが帰ってきました。

震災や環境の変化から、大きく数を減らしているサケ。それでも産卵のため、海からのおいを頼りに生まれた川に戻ってきます。サケの一生を追う写真絵本です。巻末には、サケの生態を詳しく学べるQ&A付き。



### 12月から開館時間が変わります

変更期間：12月1日(日)から令和6年3月31日(月)まで

開館時間：月曜日から土曜日 午前9時から午後6時まで  
(日曜・祝日は午後5時まで)

※松尾・荒屋コミセン図書室は変更ありません。